

2010年10月

## パソコン教室新聞

インターネットを利用して、注意したいこと。  
それは「ウイルス」だけではありません。



インターネットを利用するときに、まず購入したパソコンのほとんどは、**ウイルス対策**はなされていません。そのまま使つてみると、**ウイルス**がいつ感染してもおかしくありません。

**迷惑メール**にも注意したいです。**見覚え**に注意です。(送り先は貴方のアドレスを特定して送つてくるのではありません。機械的にアドレスを作成し、送つてきます。そのアドレスが、たまたま貴方のアドレスにあたつただけなのです。)

**脅威**はそれだけではなく、正式な機関を**装ったメール**で個人情報を入力させ、盗む手立てもあります。

また、サイトを閲覧中にいきなり「脅威が見つかりました。」など、メッセージを出してセキュリティソフトをインストールさせるように誘導され、個人情報を入力させられるなどの方法も見受けられます。

**ワンクリック詐欺**もあります。サイトのある個所をクリックしたら、入会を承諾した画面に移り、「入会金」等の支払いを求められる」とも。

### 対策方法は? ☀

#### \* 最低限行っておく対策

**Windowsウズアップデーター**を必ず行います。月に1・2回程度マイクロソフトから更新データが送られてきます。パソコン上にメッセージが表示されるので、その時に必ず行いましょう。

#### \* ウィルス対策

ウイルス対策のソフトを購入したり、ネット上からフリーソフトを入手したりして、自分自身で対策を行いましょう。その後も、パトーンファイル(ウイルス情報)が自動更新されるように設定しておきます。

「Security Tool」にご注意を。

●★それではまた次回!★●



身に覚えのないメールは見ずに削除しましよう。メールを選択しただけで中身が表示されるような設定になつている場合は、表示されないようにしておきましょう。また、メールを開いたとしておりも添付ファイルは絶対開かないようになります。

#### \* フィッシング対策

取引の金融機関などのメールを装つたメールからは、一見本物のサイトへ誘導されてパスワードの入力等を求められます。そのような場合は、入力する前に、必ず本物のサイトを確認しましょう。

#### \* ソフトのインストールを求められた

これも、ウイルスの一種で、親切を装い「ウイルス」が発見されたようなメッセージを出して、セキュリティーソフトを購入させようとするものです。カード番号などの入力を求められます。インストールなどの手順には従わないようになります。

#### \* ワンクリック詐欺には

ほとんどの場合は、「Windowsウズアップデーター」と「ウイルス対策ソフトの導入」で防ぐことができます。パソコンを購入したら、まず必ず行わないといけない作業です。また、対策ソフトは更新期限などがありますので、更新手続きを怠らないようにします。後は「危険は近寄らず」です。

Macはウイルスが少ないだけで、同様に対策が必要です。また、他の対策も同様です。

パソコンいわくら教室  
Class Pasokon Iwakura